Panasonic

[証券コード：6752]

中間報告

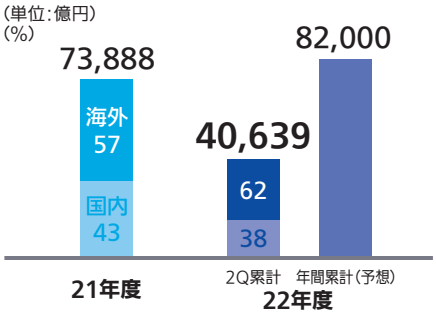
2022年4月1日 - 2022年9月30日

株主の皆様へ

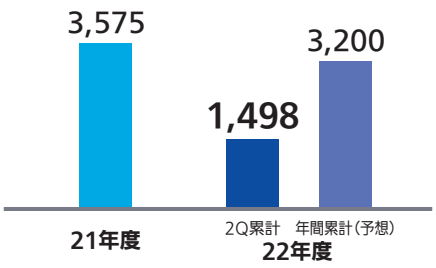
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申しあげます。
ここに第116期の中間報告をお届けいたします。

連結財務ハイライト

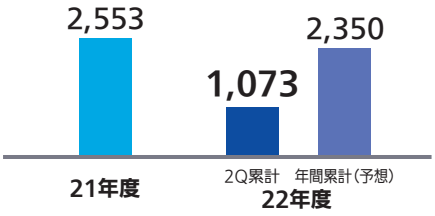
売上高



営業利益



親会社の所有者に帰属する当期純利益



セグメント業績

(単位：億円)

	売上高	前年同期比	営業利益	利益率
報告セグメント		%		%
くらし事業	17,135	112	737	4.3
オートモーティブ	5,926	119	△125	△2.1
コネクト	5,179	122	△104	△2.0
インダストリー	5,960	107	485	8.1
エナジー	4,698	124	287	6.1
その他	5,799	105	265	4.6
消去・調整	△4,058	—	△47	—
連結決算	40,639	115	1,498	3.7

当社グループ第2四半期累計決算の詳細については、当社ホームページ（https://holdings.panasonic/jp/corporate/investors.html）を参照ください。

(注) 1.「年間累計(予想)」は2022年10月31日時点
2. 各財務数値は国際財務基準(IFRS)に基づき表示しております。
3. 各報告セグメントの売上高の前年同期比は、2022年4月1日付の形態に合わせて算出したものです。

概　況

当社グループの第2四半期累計の連結売上高は、4兆639億円(前年同期比15%増)となりました。半導体・部材不足による生産・販売への影響はありましたが、ヒートポンプ式温水暖房機(A2W)や、車載電池などの販売増に加え、ブルーヨンダーの新規連結や為替換算の影響もあり、増収となりました。

営業利益は、1,498億円(前年同期比26%減)となりました。原材料価格高騰・固定費増加などの影響を増販益や価格改定などの取り組みでカバーできず、前年の一時益の反動もあり、減益となりました。また、税引前利益は、1,666億円(前年同期比19%減)、親会社の所有者に帰属する当期純利益は、1,073億円(前年同期比30%減)となりました。

トピックス Topics

パナソニック㈱

純水素型燃料電池を活用した実証施設「H2 KIBOU FIELD」稼働

純水素型燃料電池と太陽電池を組み合わせた自家発電により、事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100ソリューション」実証施設「H2 KIBOU FIELD」を2022年4月15日より稼働しました。

この実証を通じてエネルギーマネジメントのノウハウを蓄積し、早期の事業化を目指します。当社では、グループが掲げる長期環境ビジョン「Panasonic GREEN IMPACT」の具現化の1つとして、水素の本格活用という新たな選択肢の提案を行い、カーボンニュートラル社会の実現に貢献します。

H2 KIBOU FIELD
（滋賀県草津拠点）

パナソニック オートモーティブシステムズ㈱

「オペレーション力強化」を推進。敦賀拠点のAI導入ラインで、生産性2倍を達成

当社は、自動車の生産変動や半導体等の部材高騰などの経営課題に対し、開発・量産の「オペレーション力強化」に最優先で取り組んでいます。

パナソニックグループの多くの現場で培われたIE※の知見と、デジタル技術の強みを融合し、敦賀拠点では、人のスキル依存だった作業工程のムダ分析工数を、AI技術導入で大幅に短縮。創出した時間は、AIで可視化したムダの撲滅に注力し、AIを先行導入した製造現場では、導入後9カ月で生産性2倍を達成しました。この活動をグローバル展開し、収益性向上・競争力強化を図ります。

※IE：インダストリアルエンジニアリング

モノづくりのキーマンが集合するミーティングの様子

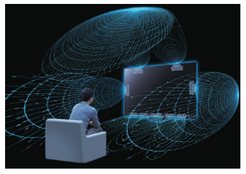
パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション㈱

高付加価値化と新たな体験価値のお届けに注力

高付加価値化商品として高画質とサウンド体験にこだわったテレビのフラッグシップモデル（LZ2000シリーズ）を2022年7月に発売。

独自開発の有機ELディスプレイを搭載しハイコントラスト映像を実現、音の動きまで感じる「360立体音響サウンドシステム+」を搭載し、VGP（国内最大級のオーディオビジュアルアワード）の批評家大賞を受賞するなど注目を集めています。

また、新たな体験価値を提案する商品として、2021年10月に発売したレイアウトフリーテレビ（TH-43LF1）と合わせて販売取り組みを強化しています。



ラインアレイスピーカーにより音の定位感を明確に表現、圧倒的な臨場感を実現する「360立体音響サウンドシステム+」

パナソニック ハウジングソリューションズ㈱

アブラヤシ廃材を活用した再生ボード化技術を市場展開

2022年4月から大塚家具および東京インテリア家具と共同でアブラヤシの廃材を活用した再生ボード化技術の事業検証を開始。アブラヤシの廃材を活用した再生ボード化技術を「PALM LOOP」※としてグローバル共通名称に策定。アブラヤシ廃材由来の再生ボードは従来の木質ボードの代替品として高い利用価値を有しています。「PALM LOOP」を使用した製品を選ぶことが、地球環境改善への一助となる。こういった考えのもと、生活者と手を取り合い、事業を推進していきます。

※「PALM LOOP」はパナソニック ホールディングス㈱の商標です。

売り場イメージ

パナソニック コネクト㈱

「KAIROS（ケイロス）クラウドサービス」の提供を開始

KAIROSクラウドサービスは、テレビやインターネット配信等の番組制作をサポートする映像制作ソリューションです。「撮る・創る・映す」業務全体をシームレスにつなぐことで、撮影現場までの移動や現場設置工数を削減し、映像制作業務約30%効率化を実現します。サービスのご提供はサブスクリプション型で実施。初期投資を抑えながら最新・最適のサービスを利用したい、いつでもどこでも手軽に良い映像を制作したいという映像制作現場のお客様のニーズにお応えします。

Kairos Creator（GUI※ソフトウェア）
※GUI：Graphical User Interface

パナソニック インダストリー㈱

アルミニウム比270分の1「超軽量電磁波遮蔽材料」共同研究を開始

当社と名古屋大学、山形大学、秋田大学は、JAXA※1と共同で宇宙探査イノベーションハブにおける「課題解決型」研究テーマとして、アルミニウム比270分の1の軽さを実現しながら同等の性能を有する「超軽量電磁波遮蔽材料」の共同研究を開始、2024年度の実用化を目指します。

新材料は人工衛星など宇宙機、eVTOL※2など電動航空機、5G・6G基地局など無線通信機器の軽量化を促し、航空宇宙や次世代高速通信分野の発展に貢献します。

※1 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構の略称　※2 Electric Vertical Take-Off and Landingの略。垂直離着陸可能な電動の機体で「空飛ぶクルマ」の1つ

超軽量電磁波遮蔽材料
©2022 NAGOYA UNIVERSITY

パナソニック エナジー㈱

パナソニック エナジー タイ㈱がCO_2ゼロ化を達成

乾電池の生産拠点であるパナソニック エナジー タイ㈱は、再生エネ由来の電力やCO_2クレジットを購入するだけでなく、電気使用量データの収集、圧縮空気システムのエアー漏れ低減など省エネ活動の強化や太陽光発電システムによる再生可能エネルギーの最大利用などに取り組み、CO_2ゼロ工場を実現しました。

今後の取り組みとして、再生可能エネルギーのさらなる推進と炉・ボイラーをガス炉から電気炉に変えるなど化石エネルギー・ガスの全廃を検討していきます。

パナソニック エナジー㈱は、2028年度までにグローバル全生産拠点のCO_2ゼロ化の達成を目指します。

パナソニック エナジー タイ㈱

株式情報

2022年9月30日現在

株式の状況

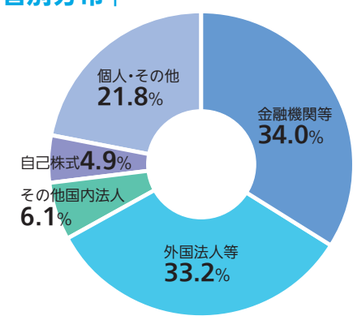
発行済株式総数……2,454,056,597株
株主数……495,503名

大株主

株　主　名	持株数（千株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	376,952	15.36
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	197,894	8.06
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	65,874	2.68
日本生命保険相互会社	48,339	1.96
MOXLEY & CO LLC	46,313	1.88
住友生命保険相互会社	37,465	1.52
パナソニックグループ従業員持株会	36,553	1.48
JP MORGAN CHASE BANK 385781	29,451	1.20
松下不動産株式会社	29,121	1.18
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	23,794	0.96

（注）1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式120,000千株を保有しております。
3. 持株比率は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

所有者別分布



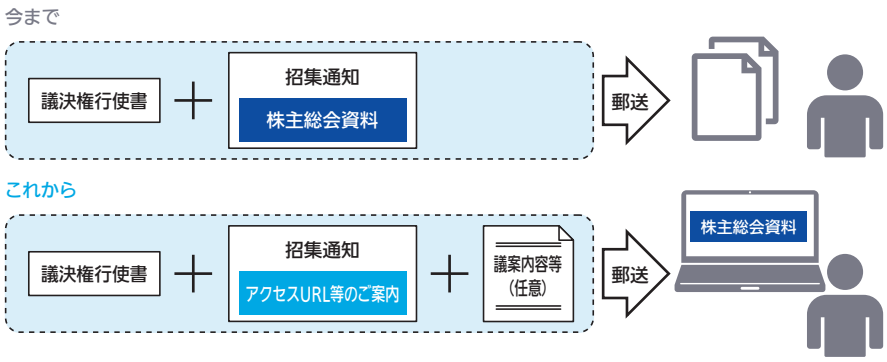
株主総会資料の電子提供制度のご案内

会社法改正により、2022年9月1日、株主総会資料の電子提供制度が施行されました。これにより、2023年3月以降に開催される株主総会では、株主総会資料は、原則、電子化され、インターネット上の当社ウェブサイト等でご確認いただくことになります。

インターネットのご利用が困難な株主様は、お手続き（書面交付請求）をしていただくことにより、従来どおり株主総会資料を書面で受領いただくことができます。

下記に、「電子提供制度の概要」および「書面交付請求のお手続き」をそれぞれご案内いたしますので、ご確認いただきますようお願い申しあげます。

電子提供制度の概要



▶ **議決権行使書は従来どおり書面で送付**いたします。

▶ **電子提供制度開始後も**、当社では、招集通知（日時・場所・URL等記載）に加え、**任意で、株主総会参考書類（議案内容）**、**事業報告・連結計算書類の一部**などを**書面で送付する予定**です。

書面交付請求のお手続き

株主総会資料の書面での受領を希望される株主様は、株主総会の基準日までに「書面交付請求」の手続きが必要となります。

2023年6月定時株主総会については、**2023年3月末日までに「書面交付請求」手続きを完了**ください。

お手続き方法

・証券会社にお申し出の場合は、口座を開設している証券会社にお問い合わせください。

・当社株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出の場合は、申出書面のご提出が必要です。同社にご連絡のうえ、申出書面を請求ください。

三井住友信託銀行 証券代行部　**0120-533-600**

受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）

・株主総会の基準日（3月31日）までに**お手続きが完了しなかった場合**は、**書面交付は次の株主総会から**となります。

【ご注意】一連のお手続きには費用がかかる場合があります。
なお、書面交付請求は一定期間経過後に失効することがあります。

配当金を「配当金領収証」との引換えでお受け取りの株主様へ

銀行口座等への振込手続きのご案内

配当金を銀行等の預金口座へ入金する方法（右記の3種類からお選びください）を選択いただきますと、配当金支払開始日に株主様のご指定の口座に振り込まれ、**迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます**。ご検討くださいますようお願い申しあげます。

※少額投資非課税口座（NISA口座）を開設し、配当金について非課税の適用を受けるためには、**株式数比例配分方式**をご選択いただく必要があります。

株式数比例配分方式	登録配当金受領口座方式	個別銘柄指定方式
ご所有すべての株式等の配当金を証券会社の口座を通して受領する方式です。	ご所有すべての株式等の配当金をご指定の1つの銀行等の預金口座で受領する方式です。	ご所有の銘柄ごとに指定した銀行等の預金口座で配当金を受領する方式です。

＜お問い合わせ先＞

・証券会社の口座で株式を保有されている株主様：お取引の証券会社

・それ以外の株主様：三井住友信託銀行 証券代行部

フリーダイヤル **0120-782-031**（受付時間 9:00-17:00、土日休日を除く）

株主メモ

証券コード	6752
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月に開催
基準日	定時株主総会　3月31日 期末配当　3月31日　中間配当　9月30日
公告方法	電子公告 https://holdings.panasonic/jp/corporate/investors/stock/public-notice.html ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
単元株式数	100株

上場取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜郵便物送付先＞	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜電話照会先＞	フリーダイヤル　**0120-782-031** （受付時間 9:00-17:00、土日休日を除く）
〈インターネットホームページURL〉	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

パナソニック ホールディングス株式会社

〒571-8501　大阪府門真市大字門真1006番地
TEL　06（6908）1121

英 文 社 名：Panasonic Holdings Corporation
設 立 年 月：1935年12月〈創業1918年3月〉
資　本　金：259,274百万円

※業績予想は、2022年10月31日時点で入手可能な情報と、当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、経済情勢、産業界・消費者の需要の変動、為替相場の過度な変動、資金調達環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は予想と大きく異なることがありえます。